

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

臨床研究名称： 悪性腫瘍による気道狭窄に対する気道ステント留置術の有効性に関するレトロスペクティブ研究

研究の目的

気道狭窄に伴う悪性腫瘍に対して気道ステント留置をすることで、狭窄解除による呼吸・全身状態の改善が見込めます。本研究の目的は、悪性腫瘍による中枢気道狭窄に対して気道ステントを留置した際の有効性とその後の治療経過について明らかにすることです。

研究実施期間： 倫理委員会承認日～ 2025年12月31日

対象となる方： 2014年1月1日から2023年12月の間に悪性腫瘍による気道狭窄に対して気道ステントが留置された方が対象です。

利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

当院のカルテに記録されている情報のうち、年齢、性別、Performance Status、喫煙歴、既往歴、組織型、病期分類、気道ステント留置日、気道ステント種類、化学療法レジメン、化学療法開始日、治療効果、増悪日、最終生存確認日などについて、標記研究課題実施のために利用します。今回の研究では、試料の利用はありません。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して(これを匿名化といいます)、行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先	田中 寿志(弘前大学大学院医学研究科 呼吸器内科学講座) 〒036-8562 青森県弘前市在府町 5 TEL:0172-33-5111 E-mail: h-tanaka@hirosaki-u.ac.jp
-------	---